

ほほえみ



JA鹿兒島いずみ

ホームページアドレス <http://www.ks-ja.or.jp/izumi/>
表紙紹介は20ページ



第2回JA共済 アンパンマンこどもくらぶで 乳児の誤飲対処について学ぶ

JAは11月13日、本所で「第2回JA共済アンパンマンこどもくらぶ」のイベントを行い、会員28人とその子どもたちなどが参加しました。



乳児の誤飲対処について真剣に話を聞く参加者



第2回に参加したお母さんと子どもたち

会員対象者は、JA管内に在住で、現在妊娠中か1歳未満の子どもを持つ母親です。第1回目が行われた7月は56人の会員数でしたが、LAの訪問活動等で評判が広がり現在では111人が入会しています。

当日は、出水消防署石坂分署の6人が講師として乳児に対する誤飲対処及び心肺蘇生などの講習を行い、参加者は真剣に話を聞いていました。また、ベビーマッサージセラピストの長元照美さんが講師となり親子で楽しめる子ども遊びや、産後ヨガを行いました。

参加した一人は「初めて参加して楽しかったです。誤飲の対処法などとても勉強になりました。同世代のお母さんや子どもと触れ合うことが出来、気分転換になりました」と話していました。

鹿児島県を代表して 全国の舞台に

10月23日と24日の2日に分けて、出水市野田町の家畜市場で10月25日から長崎県で開かれた第10回全国和牛能力共進会に向けての出発式を行いました。会場には、畜産農家や行政、JAなど40人近くの激励者が集まりました。

全共には、出品者の中屋エイ子さん（江内）、中山正美さん（長島）の育てた牛、計4頭が第7区総合評価群、第8区若雄後代検定牛群、第9区去勢肥育牛の部にそれぞれ出品されました。



中山正美さん、中屋エイ子さんそれぞれ出品者の説明



全共へ出品された牛の中の2頭

式では、出品者の紹介や来賓者からの激励の言葉の後、積み込んだ出品牛を拍手で見送りました。

全共では、肥育期間が通常より短く難しい飼養管理でしたが、2人とも出品した第7区では鹿児島県が全国でも第2位という優秀な成績を収めることができました。

また、他の区でも上位に入賞し枝肉単価も高価格で取り引きされました。

ねむの木

本来は、初夏に花が咲くことで知られる「ねむの木」。寒い冬の日にピンク色の美しい花を咲かせていました。その名は、夜になるとゆっくり葉を閉じる様子がまるで眠っているようなので「眠りの木」と呼ばれたことに由来するそうです。

ほほえみ 12月号

【特集】

JAにもっと女性の力を！ 8

【よい食のページ】

ほほえみきっちゃん

* サトイモの炊き込みご飯

* ブリの南蛮漬け

(白菜のゆず漬け添え)

..... 11



わ 話 い 輪 い ふ る さ と	3
農を訪ねて	6
みんなのページ	12
農作業メモ	14
JAインフォメーション 役員会だより ほか	16
JAバンクウインターキャンペーン ほか	17
おしゃべり読者コーナー	18
頭の体操クロスワードパズル・クイズ当選者発表	19
平成24年度 第3回アグリキッズスクール ほか	20



初めて見る昔ながらの農具で
脱穀作業



千歯こぎで脱穀を行う生徒

出水市下鯖町の加紫久利神社では10月19日、同月11日に稲刈りをしたモチ米の脱穀作業が行われ、二ノ宮会の会員（同神社保存会）や、出水市立米ノ津東小学校の5年生約85人が参加しました。

当日、生徒たちは二ノ宮会の会員の指導の下「千歯こぎ」や「足踏み脱穀機」を使い交替で脱穀作業を行った後、「唐箕（とうみ）」で選別作業を行いました。初めて見る、昔ながらの農具に生徒たちは興味津々の様子で「昔の人は大変だったんだね」などと話しながら、真剣に作業を行っていました。（五反田実 広報委員）

「いざ」という時に備えて、意識の
向上を図るため防犯訓練

J Aは10月16日、出水警察署の協力のもと、J A米ノ津事業所を対象に防犯訓練を行い、鹿児島県信用農業協同組合連合会や、J A、同警察署の職員など約40人が参加しました。

当日は、銀行強盗に扮した警察官が包丁を片手に、現金を奪って逃走するという流れで行われ、事業所職員らは非常ボタンを押したり、カラーボールを投げるなど懸命に対応しました。参加した職員は「訓練だと分かっていたが、大きな声と迫りに動揺した。今回の訓練を忘れず日々の業務に臨みたい」と話していました。



犯人役に扮した警察官に懸命に対応を行う職員

秋晴れの下でナイスショット!!



気を含めた第1打

J Aは10月24日と25日の2日間、出水市内のゴルフ場で「第16回（合併20周年記念）J A鹿児島いずみゴルフ大会」を開き、組合員や地域住民など約320人が参加しました。

当日は、さわやかな秋晴れの下、参加者は交流を深めながら楽しくプレーを行いました。

なお、成績は次の通りです。
▶総合優勝…林誠治さん ▶準優勝…下田喜勝さん ▶3位…笹原栄一さん ▶ベストグロス賞…林誠治さん ▶グランドシニアの部優勝…松木健一さん ▶女性の部優勝…山上智子さん

種子バレイショを船便で
北海道から直送

J Aは10月25日、出水市米ノ津港で「かごしまブランド」に指定されている長島地区赤土バレイショの種子の荷揚げ作業を行いました。

これは、青果用バレイショ種子にかかる経費コストの削減を図ろうと、北海道（J Aそらち南産）から船便で直送されたものです。当日の作業では、約680トンを大型クレーン車で次々と荷揚げしました。



次々と荷揚げされる種子バレイショ

J A 年末年始の営業のお知らせ

平成24年度J A鹿児島いずみ年末年始の営業日時を、お知らせいたします。利用者の皆さまには、休業等でご迷惑をおかけいたしますが、お間違えのないようご利用ください。

部署名	月 日	12月		1月			
		30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)
一般業務(金融・共済窓口等)		×	×	×	×	×	○
購 買	本所資材センター	○	×	×	×	○	○
	各事業所購買窓口	×	×	×	×	×	○
	A マ ー ト	○	△ 午前9時～午後5時	×	×	×	○
給 油 所	セ ル フ	○	△ 午前7時～午後6時	×	△ 午前7時～午後6時	△ 午前7時～午後7時	○
	フ ル	○	△ 午前7時～午後6時	×	×	△ 午前7時～午後6時	○

※記号の見方 ○…通常通り営業、△…営業時間の変更、×…休業

●年末年始のATMの運用時間につきましては、12月より各ATMに運用時間表を掲示いたしますので、そちらをご確認いただきますようお願いいたします。

多彩な分野の作品が並んだ年金友の会作品コンクール

鹿児島いずみ農協利用者年金友の会では、会員相互の健康増進と活動の充実などを目的に、第9回年金友の会作品コンクールを開きました。

管内より120点の応募があり、11月14日に本所で同会役員やJ A役職員など6人で審査を行いました。

コンクールには、木で作られたミニチュア家具や彫刻、書道や短歌、絵画や手芸品等が出品されました。

中でも、最優秀賞に選ばれた西牟田均さんの工芸品は、細い竹を細かく編んで作った籠やザルなどの竹細工で、その繊細な作品は審査員の目を惹くものでした。



最優秀賞に輝いた西牟田さんの作品



小さな作品でも細部までこだわりを見せる作品が並んだ

なお、審査結果は次の通りです。(◆は各部門名)
【最優秀賞】◆工芸▼〈竹細工〉西牟田均さん(阿久根)
【優 秀 賞】◆絵画▼〈油絵〉西野恵子さん(江内)▼〈貼り絵〉洲上フミ子さん(出水)◆工芸▼〈竹細工〉山内公子さん(東)◆手芸▼〈裁縫〉肝付すみよさん(高尾野)◆書道▼園屋エイ子さん(江内)
【特 別 賞】◆工芸▼〈木工品〉茶木薫さん(米ノ津)◆その他▼〈絵はがき〉奥平シズエさん(阿久根)

農を訪ねて

今回は、江内事業所管内のミニトマト生産者・井手上昭洋さんを訪ねました。
井手上さんは、JAが県や行政と共にしている出水地区新規就農者支援対策事業の第一期目の卒業生です。研修を受けたきっかけや、研修内容についてもお話を伺いました。
なお、JAのミニトマト部会は26人の生産者で、24年度の生産量は485トンを計画しています。

サラリーマン
とは違う
農業は全てが
楽しい

出水市高尾野町江内

井手上 昭洋さん (50)

《経営品目》
ミニトマト

○略歴
昭和 37年 生まれ
昭和 62年 結婚
平成 23年 就農
→現在に至る



就農への道のり

「定年後は、夫婦でぼちぼち農業をしようか…。って、話していたんだ。少し時期が早くなっちゃったけど」と話す井手上さん。平成21年の年末に、勤めていた工場が閉鎖。どうしようかと悩みながら、話だけでも聞こうと年が明けてからJAと県が主催している就農説明会に足を運んだそうです。そのときに、JAの担当者から新規就農者支援対策事業の

話を聞き、事業を活用して就農の道を進むことを勧められました。「ミニトマトだったら知り合いが栽培しているし、何より研修を受けることができるのなら、やってみようと思った」と就農を決めたときのことを話します。
平成22年に事業の第一期生として、育苗施設アグリセンターで一年間研修を受け、23年に就農し、奥さんやお嫁さんなど家族で支え合いながらミニトマトの栽培を行っています。

研修で学んだこと ・こだわり

「アグリセンターでは、農業のイロハを学ぶために学校の授業のような研修や、は種、育苗、農業機械の使い方などミニトマト栽培以外にも様々なことを学んだよ。その間、センターの方たちは家族のように接してくれた」と研修時を懐かしみます。
また、ミニトマトを栽培するときは、部会の先輩をお手本にして、その栽培手法に少しでも近づけるように努力しているそうです。特に、茎の大きさと葉の厚



ミニトマトがかわいいと話す井手上さん

みに気を配っています。成長点は、たばこよりも少し太めの大きさに均一になるように、葉は、なるべく厚いものになるように適期の施肥と葉面散布を徹底しています。さらに、反収10トンを目標に掲げ、日光と風がよく通るようにかき芽や下葉を取ったりするなど、日々の管理作業も念入りに行っています。

ミニトマト栽培の魅力 と難しさ

ミニトマト栽培の難しさについて



収穫を間近に控えたミニトマト

「成長が早いから、管理作業が少しでも遅れると後手後手になってしまふ。良いミニトマトを作るためには、生育状況をよく観察して、先手の管理をしなければならぬ」と成長が早い作物ならではの難しさを教えてくれました。

また、魅力については、「全てが楽しいね。サラリーマンのときは、土日が休みで毎日決まった仕事をしていたけど、農業は土日がなく頑張った時間が確実に報われるわけでもない。きついと言えはきついけど、ミニトマトの樹や実を見てみると、きれいだな〜って心が和むよ。生育期間中、ずっとそばにいるからミニトマトがかわいくなってくる。こんな気持ちは、今まで持ったことがなかったね」と目を輝かせながら笑顔で話す井手上さんに、農業の新たな魅力を教わった気がします。



「土日は家族みんなで作業をすることも」と話す井手上さん家族

JAにもっと女性の力を!!

JAでは、第25回JA全国大会で女性参画数値「**正組合員の25%以上、総代の10%以上**」という目標を掲げています。女性が活躍する場面は、だんだんと増えてきています。地域の農業や社会も女性の支えが必要不可欠な時代です。JAに女性をもっと参画することにより、女性の意見を反映したJAを共につくりましょう。

◆JA鹿児島いずみの現況

総代定数	女性総代数	割合	正組合員数	女性正組合員数	割合
600名	2名	0.3%	7,825名	1,095名	14.0%

みんなで力を合わせてJAをもっと身近な存在へ!!

JAと共に
つくりましょう

JAには女性が活躍する場が広がっています。例えば、高齢者福祉事業、農産加工など…第6次産業化の広がりや社会のニーズを反映しさまざまな事業が増えてきました。これらを組合員や地域住民の暮らしに根付いたものにするためには、女性の力が不可欠。正組合員、総代になり、みんなでJAを盛り上げましょう。

正組合員に
なるためには

JA鹿児島いずみ管内で、10アール以上の土地を耕作しているか、もしくは1年間で90日以上農業に従事している方であれば、どなたでもなれます。
※申し込みの際には、出資金と農協取引約定書が必要です。詳しくは、JA各事業所窓口までお問い合わせください。

女性の正組合員化が
求められています

正組合員は年が経つにつれて減少し続けています。JA鹿児島いずみが合併した平成4年当時では、総組合員に占める正組合員の割合は88%でしたが、平成24年4月現在では正組合員が逆転して、正組合員よりも正組合員の占める割合が大きくなりました。

Q 組合員ってなあに?

A 農協が定款で定めた出資金を農協に払うことで組合員になることができます。組合員は農業者である『正組合員』と非農業者である『准組合員』に分けられます。組合員には、役員を選ぶ選挙権や総会・総代会の議決権（共益権）と、組合の事業を利用し配当を受けられる権利（自益権）が与えられます。共益権は正組合員のみで与えられ、自益権は正・准組合員ともに与えられます。

Q 総代って?

A JA鹿児島いずみでは、正組合員が全員出席する『総会』の代わりに、『総代』が出席する『総代会』制度が導入されています。総代は、正組合員の中から選挙で選ばれます。総代会は、組合の最高意思決定機関であり、組合の財産や事業運営について決定します。また、総代会では役員選挙・選任も行います。

総代はJAや地域の将来につながる重要な役割を担います

JAの運営や事業活動は組合員のために行われています。どのようなJAにしたいのか、その方向性を組合員の総意をもって決める必要があります。そこで、正組合員から選挙で選ばれた代表Ⅱ総代が出席する総代会を開き、JAの運営方針など重要事項を決定します。

また、総代会の決定は、JA事業と深くかかわる地域社会の将来にも関係します。女性が総代になることは、女性の声をJAに反映させることはもちろん、地域女性の将来にもつながる重要な役割なのです。

★POINT★

- ・総代は、総代会に出席し、JAの方向性を決定します
- ・総代会の決定は、地域女性の将来にもつながります
- ・女性同士、支え合い魅力あるJAをつくりましょう

～平成25年6月には総代選挙が行われます～

JA運営において女性の参画が求められています。女性の意見をJA運営に反映させるためにもぜひ女性の方も総代に立候補しましょう。

女性パワーを增强し、より良いJA、より良い地域を作っていきます。

お問い合わせ JA鹿児島いずみ 本所総務課 (Tel64-2600)

そもそも
組合員や総代って
何のことかしら?



もう一品

ブリの南蛮漬け(白菜のゆず漬け添え)

材料 (4人分) (1人分約 425kcal)

(ハクサイのゆず漬け)	ゆず …………… 適量
・ハクサイ …………… 50g?	・塩 …………… 適量
(ブリの南蛮漬け)	・ピーマン …………… 3個
・ブリ(刺身用) …… 300g?	
・小麦粉 …………… 適量	A
・揚げ油 …………… 適量	
・タマネギ …………… 小1個	
・ニンジン …………… 1/2本	
	・砂糖 …………… 大さじ2
	・酢 …………… 大さじ4
	・水またはだし汁… 大さじ4

作り方

- 1 ハクサイのゆず漬けを作る。ハクサイは、ざく切りにして塩少々をふる。
- 2 ゆずの皮をせん切りにして、①のハクサイに加えて混ぜ、しばらくおく。
- 3 ハクサイがしんなりしたら水気を絞り、完成。
- 4 ブリの南蛮漬けを作る。ブリは1cm弱の厚さに切り、小麦粉をつけて油で揚げる。
- 5 タマネギ、ニンジン、ピーマンはせん切りにする。
- 6 Aの調味料を鍋に入れ、一煮立ちする。
- 7 ⑥の調味料の中に④のブリと⑤の野菜を漬け込む。
- 8 器にハクサイのゆず漬けと⑦のブリと野菜を盛り付ける。残った漬け汁をかける。

J A 鹿児島県いずみ女性部
高尾野支部のみなさん



つわたりました
ちがが

メイン

サトイモの炊き込みご飯

材料 (4人分) (1人分約 455kcal)

白米 …………… 2合	実えんどう …… 50g?
水 …………… 350ml	ゆず …………… 少々
サトイモ …… 2個(80g?)	
タケノコ …… 120g?	A
生シイタケ …… 2枚(20g?)	
うす揚げ …… 20g?	
	みりん …… 大さじ1/2
	酒 …… 大さじ1/2
	濃い口しょうゆ… 大さじ2弱

作り方

- 1 白米をといでおく。
- 2 サトイモは皮をむき、一口大に切り塩水につけておく。
- 3 タケノコは、ゆがいて短めのせん切りにする。
- 4 シイタケは石づきを取り、薄切りにする。うす揚げは、ザルに入れて熱湯をさっとかけて油抜きし、薄切りにする。
- 5 ④のシイタケとうす揚げをボウルに入れ、Aの調味料で味付けする。
- 6 ①の白米に水と②のサトイモ、③のタケノコ、⑤を加えて炊飯器で炊く。
- 7 炊き上がったら、十分に蒸らして全体を混ぜ合わせ器に盛る。
- 8 ゆがいた実えんどうと、刻んだゆずの皮を飾る。

ひとこと

メイン

サトイモの皮をむくときは、洗ってから良く乾かしてむきましょう。水で濡れているとぬめりが出て、むきにくくなります。

もう一品

脂ののったブリを南蛮漬けにして、さっぱりと食べられるようにしました。冬は、ハクサイのおいしい季節。お漬物にしてゆずの香りと一緒にいただってください。

よい食の時間ですよ!!



8限目 親子で作っちゃおう! 休日のお昼ごはん

子どもといっしょに料理すると、食育になっていいとは聞けど、「散らかすから、後片付けが大変……」「包丁で手を切らないか、ヒヤヒヤして」「時間にゆとりがなくて」と、つい二の足を踏んじゃうんですね。そこでおすすめなのが、休日のお昼ごはんを親子で作ってみる事です。

休日なら、親も気持ちに余裕があるし、ワンプレートごはんなどにすれば準備もラクチン。料理をさせるときは「野菜の皮をピーラーで剥く」「サラダ用の葉野菜を手でちぎる」など、簡単な作業から始めるのがコツです。

キッチンに立ちながら「野菜には匂があってね」とか「農家の人が大切に育てたんだよ」など、食材にまつわるお話も、ぜひ聞かせてあげて。

こうすることで、子どもたちも食べ物への興味がわくし、生産者への感謝の気持ちも芽生えます。お母さんのそのまたお母さんから、代々伝わった「わが家の味」も、きっと受け継いでくれますよ。



○月×日(○)



「みんなのよい食プロジェクト」とは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者のみなさんと一緒になって考え、行動していく運動です。



今月の食材

サトイモ(里芋)

稲よりも古い野菜



サトイモは、インド東部からインドシナ半島が原産といわれ、現地でタロイモと呼ばれているものと同じ仲間です。日本への渡来は、稲作が始まった縄文時代後期より古いとされています。バレイショ(じゃがいも)やサツマイモがそれほど普及していなかった江戸時代までは、芋の主役だったといわれています。

また、サトイモは山に自生するやまのいも(自然薯)に対し、里で栽培されることからこの名がつけました。サトイモは、根のように見えて、実は茎が肥大したものです。株の中心に親イモができ、その周りに小さな子イモが増えていきます。

サトイモは、カリウムを多く含んでいます。カリウムには、ナトリウム(塩分)を排泄する役割があり、高血圧に効果があります。



また、サトイモ独特のぬめりは、水溶性食物繊維のガラクトタンとムチンによるもので、炭水化物とタンパク質が結合したものです。サトイモのムチンは、消化を助けて便秘を解消させます。サトイモを常食していれば、自然なお通じが得られるようになります。

サトイモを選ぶ時のポイントは、ふっくらと丸く表面に傷が無いものを選びましょう。古いものはカビ臭くなることが多いので臭いもチェックしましょう。

調理のポイントとして、煮物にするときは、皮をむいて塩でぬめりをすり落としてから、米のとぎ汁に少量の酢を加えたもので下ゆでして使います。えぐみを取り除き、イモは白く、澄んだだし汁に仕上げる事が出来ます。

みんなのページへの 投稿大募集!!

みんなのページでは、投稿コーナーの①うちのアイドル②もじよかペットへの写真を募集しています。下記の応募要領でぜひご応募ください。(原則として写真は返却しません)

●応募要領
プリントした写真、またはデジタルカメラで撮影した画像データをお送りください。採用された方には粗品を進呈いたします。

①うちのアイドル…お子様の写真かデジカメ画像に、お子様の氏名・年齢と80字以内のコメント、保護者の氏名・住所を記載してください。

②もじよかペット…ペットの写真かデジカメ画像に、ペットの名前や年齢等と50字以内のコメント、飼い主の氏名・住所を記載してください。

●応募先住所
〒899-0405
出水市高尾野町下水流 890
JA鹿児島いずみ企画広報課宛
Eメール izm-kikaku02@ks-ja.or.jp

飛び出せ!ぼくら夢中っ子



江内サッカースポーツ少年団

Q1. どんなチームですか?

出水市内の小学2～6年生の15人で週に3回、基本的な練習を中心に楽しく活動し、個人技のレベルアップを目指しています。

また、チームのみんなが人に優しくできるように心掛けています。

Q2. 指導者から チームに一言

人の話を良く聞き、言われたことを守って楽しく元気に活動しましょう!



ありがとう! 私のお母さん

★お母さん 菊美さん



作文

阿久根市立脇本小学校 三年生

尾上 なつきさん

アアだ すい 大 くら なは
ねきけわ こ好そむ帰わおやわわ
などが しれきんかるた母さたた
おこま かのえとしさしし
な 母れま にらすおていがんくのの
っ さかな いも 母くっ てておお
き んらわ たす されも学すす母母
よ てもた い ンま明校 てきさ
り いすし てと がするか きん

もじよか ペット



飼い主: 出水市下大川内の
富田秋義さん



オスだけど、気が小さいマルです。鼻が黒色でかわいいです。エサを食べ終わると、「もう少しちょうだい」とお椀を咥えて持ってきます。

うちのアイドル



大平 海斗くん (1歳) 愛梨ちゃん (1歳)
【両親は、出水市高尾野町の大平秀樹さん、有香さん】

笑顔のかわいい男の子、海斗くんと女の子の愛梨ちゃんです。海斗くんは、活発で、愛梨ちゃんはおっとりです。海斗くんと愛梨ちゃんは、わが家のかわいいアイドルです。元気で明るく優しい子どもに育ててほしいです。

年金友の会員らが スポーツで交流を深める

鹿児島いずみ農協利用者年金友の会は、企画旅行やスポーツなど様々な活動を行いながら交流を深めています。9月と10月には、会員がスポーツを通じて健康の増進および親睦と調和を図り、組織の発展にもつなげようとゲートボール大会とグラウンドゴルフ大会を行いました。

9月6日には、第31回ゲートボール大会を高尾野きらめきドームで開き、各事業所から選抜された20チーム120人が息のあったチームプレーや日頃の練習の成果を発揮しました。

また、10月23日には第16回グラウンドゴルフ大会を高尾野多目的グラウンドで開き、各事業所から32チーム160人が参加し、楽しく親睦を深めながら



グラウンドゴルフ大会で優勝した野田Cチーム

ほほえみさん



桑田 由貴子さん (24歳)

◆お仕事は?
今年の4月から、学校司書として小学校や中学校で働いています。子どもたちが、本を好きになってくれるような図書室の設営を心掛けています。

◆休日の過ごし方や趣味は?
友だちと買い物に行きます。また、仕事が終わってから友だちとプールに泳ぎに行ったりします。

◆これから挑戦してみたいことは?
11月から出水市ツル親善大使として、出水のことを伝えていくお仕事もしていますので、たくさん勉強して、PRしていきたいです。



ゲートボール大会で優勝した三笠 混成チーム

スコアを競いました。
なお、それぞれの大会の主な成績は次の通りです。
ゲートボール大会 ▶優勝…三笠 混成チーム ▶準優勝…出水 上中チーム ▶第3位…長島 唐隈チーム、東鷹巣チーム
グラウンドゴルフ大会
団体の部 ▶優勝…野田Cチーム ▶準優勝…東 川床チーム ▶第3位…阿久根D中村チーム
個人の部 ▶優勝…木下満彦さん(野田) ▶準優勝…森枝清美さん(阿久根) ▶第3位…山上正美さん(東)

みんなのページ みんなのページ みんなのページ

豚の冬場の管理

畜産事業部 畜産指導2課 尾付野 友幸



人間の子どものようにいたわって！

冬場は、気温の低下、空気の乾燥など人間でも病気になりやすい時期です。豚は汗腺が無いこと以外、体の仕組みは人間と同じです。ですから、冬場の豚の飼養管理については自分の体で感じることに重点をおいて以下の3つの事に注意してください。

温度管理

豚の適温は発育ステージによって異なり、小さければ高温を好み、大きくなるにしたがって低温に対しての抵抗力がついてきます。そのため、子豚や肉豚が寒冷のストレスにさらされると、疾病に対する抵抗力が下がるため病気になりやすくなります。人間の子どものようにいたわってあげる事が大切です。種豚は、コンクリート地面からの冷えなどにより腹を冷やし、流産を引き起こす可能性があるので敷き料を活用しましょう。
(ステージ別適温：哺乳子豚 25～37℃ 子豚・肥育豚 20～25℃ 種豚 15～18℃)

湿度管理

人間の間でも、インフルエンザが流行するのは空気が乾燥した冬場です。インフルエンザウィルスが乾燥により飛散しやすくなるためです。また、体の中でも鼻の粘膜の乾燥などにより、病原菌が侵入しやすくなります。そのため唇や鼻が湿っていたりホコリが飛び回っている状況下では病気の蔓延が予測されます。

対策としては、細霧装置の設置や豚舎内の定期的な消毒により、豚舎内の湿度を65～85%に保つようしてください。

換気管理

室内の温度を保つため豚舎を閉め切ると、室内にアンモニアガスが充満し、呼吸器系の疾病を引き起こしやすくなります。また、豚の動きが鈍くなり、活気が見られなくなります。

さらに、豚の眼が充血します(人間感覚では眼がしみる)。そのため豚の飼料摂取量と増体が落ちます。

ところが窓、カーテンなどを開放して空気の入替えを行うと、豚が活気を取り戻して走り回ります。

換気は気温の上昇する午前中に行い、豚に直接風を当てないように注意しましょう。

冬の管理は自分の肌で感じる事を敏感に捉え、豚と自分を照らし合わせながら管理しましょう。



ゴーヤーのほ場準備と仕立て方法

北陸地域振興局農林水産部 農政普及課出水市駐在 加藤 安弘



ほ場準備及び定植 (定植日を基準に)

定植前日数	作業名	内容及び注意点
50日以上前	土壌消毒	土壌消毒剤等を使用する場合は、石灰散布との間隔を10日以上あける必要があります。
30～40日前	堆肥・石灰散布	
15～20日前	線虫対策 マルチ 施肥 トンネル被覆	線虫対策は、必ず行いましょう(ネマトリンエース粒剤15～20g/10㎡)。マルチは土壌水分が十分にある状態で行いましょう。マルチは早めに行い地温15℃以上を確保しましょう。
定植日当日	定植 害虫予防	鉢土の表面が見える程度の浅植えが基本です。害虫予防にアドマイヤー1粒剤(1～2g/株)を施用しましょう。

温度管理

- ゴーヤーの生育適温は17～28℃です。ゴーヤーは高温なほど、良い生育をすと勘違いされていますが、高温過ぎると生育が抑制され、雌花が減少します。
- 実際のハウス栽培の温度管理の目安は、最低15℃以上、最高35℃以下です。
- ハウス栽培では、雄花を確保するために、最低気温10℃以上に管理しましょう。

栽植密度・仕立て方法

- 栽植密度(植え付け本数)と仕立て方法は、作型や収穫期により異なります。
- ハウス栽培では、保温できる限られた空間を有効に使うため、早く着果・収穫する方法として、栽植本数を多めにします(450株/10㎡程度)。
- 一般的に、ゴーヤーは、親づるよりも子づるの方が着果が良いといわれています。
- 親づるは、8節程度で摘芯を行い、子づるの発生を促します。最終的には下位節の4本程度の子づる(生育の良いつる)を誘引します。



早掘りタケノコの管理

園芸農産事業部 園芸農産指導課 鳥井 謙二



1月～3月上旬の早掘りタケノコは高単価で取引されますので、こまめに掘り取り出荷をお願いします。

施肥管理

「ニューさつまたけのこ」は長期間の肥料効果がある省力タイプの肥料ですが、厳寒期の肥効が鈍くなるという特性がありますので、「硫安」等の追肥を施用し生産増量に努めましょう。

追肥時期 …… 1月と2月に各1回ずつ

追肥量 …… 10㎡/10畝程度(1回当たり)

施用方法 …… 全面施用(ばら撒き)

タケノコの掘穴に一握りずつ(20g程度)施肥を行う方法もありますが、肥料が直接地下茎に当たらないように埋め戻しの土と混ぜて施肥するようにしましょう。

また、9月～10月の秋肥をまだ施用されていない方は、「たけのこBB40」を全面施用しましょう。

施肥量：10㎡/40～45畝

土づくりも長期間生産量を維持する為に必要な作業となりますので「堆肥」の施用が出来る方は行いましょう。また、堆肥施用が困難な方は、掘穴埋め戻し時に笹を入れて埋め戻す方法も効果的です。ぜひ行ってください。

掘り取り

下記の点に注意して丁寧に掘り取りましょう。

- 見付ける時や掘り取り時に穂先(タケノコの先端)を切らないように注意しましょう。
- 早掘りタケノコはノコギリを使って地下茎から切り離してください(根部割れ防止のため)。
- 鍬傷をつけないように丁寧に掘り取りましょう。掘取鍬の角を少し潰すと鍬傷軽減になります。

最後に、近年掘り取り終了後(5月下旬)の施肥(お礼肥)が不足している竹林があるようです。5月下旬の施肥は新しい親竹を充実させ、地下茎を伸ばす大切な施肥です。タケノコとなる芽子は地下茎の長さによって着数が変わりますので、地下茎の伸びが生産量にも影響すると考えられます。次の年の生産量を上げるためにも必ず5月下旬の施肥は行いましょう。

また、竹林管理はすぐに結果がでませんので継続して管理作業を行う事が大切です。伐竹や施肥を適期に行い生産量の増大に努めましょう。



収穫後の管理

園芸農産事業部 果実課 道上 耕平



今年は温州みかんを始め柑橘類は全般的に表年であり、着果量の多い園地や樹上で完熟させる園地では、樹勢低下が懸念されます。また、中晩柑類においても来春に適度な有用花を発生させるため、収穫後の樹勢回復や整枝・せん定が重要になります。

葉面散布

葉面散布は、樹勢回復のため使用します。通常施肥と共に併用してください。散布は暖かい日の午前中に行い、窒素を中心とした下記の資材等を、収穫後約7日おきに3回程度は散布します。ただし、着果量が少なく樹勢低下が心配ない園では散布の必要はありません。

資材名	倍数	成分量(チッソ・リン酸・カリ)
尿素	500倍	チッソ46
メリット特青	500倍	チッソ15・リン酸3・カリ3
たわわ80号	1,000倍	チッソ6・リン酸3・カリ3

整枝・せん定

整枝・せん定は作業性、防除効率の向上、受光体制の改良のため実施します。密植園では縮間伐を行います。その為に、永久樹と間伐樹を決めておくことが必要です。

越冬害虫の防除

越冬害虫の防除が次年度の発生密度に影響をもたらします。マシン油乳剤を活用し、カイガラムシ類やミカンハダニの越冬密度抑制に努めます。

*マシン油乳剤散布の注意事項

- 極寒日の散布は控え、晴天が続く時期に散布します。
- 枝幹や葉裏で越冬しますので丁寧に散布します。
- 冬期には2回散布しないように注意します。
- ボルドー剤との近接散布は2週間以上の間隔をあげ、先にマシン油乳剤を散布します。

病害の耕種的防除

かいよう病・そうか病に感染した葉や枝、枯枝の除去などを行い、翌年の越冬菌密度を低下させます。特に病害発生が多かった場所は、園地環境の改善を行うようにしてください。



JA鹿児島いずみ20周年記念企画 JAバンクウィンターキャンペーン!

期間：平成24年11月1日(木)～12月28日(金)まで

キャンペーン期間中、「貯王」・「積王」をご成約の先着2,200名の方に
「ちょきんぎょトラクタ」をプレゼント!

◆商品概要(対象：個人の新規預け入れのみ)

懸賞付定期貯金

20周年記念定期貯金 貯王

定期貯金：スーパー定期1年もの(自動継続)
預入額：10万円以上
適用金利：店頭表示金利 × **10倍**
(初回満期まで)

懸賞付定期積金

20周年記念定期積金 積王

給付契約額：30万円以上
預入期間：1年以上5年以内
適用金利：店頭表示金利 **+0.1%**

年金友の会会員は別途特典あり 詳しくは窓口へ

※窓口で年金受け取りをJA鹿児島いずみの口座に指定された方も対象とします。
※子育て応援定期積金「夢・希望(みらい)応援積立」も含まれます。

詳細については、最寄りのJA貯金窓口へおたずねください。

また、ご成約の方の中から、後日下記の景品が当たる抽選を行います。

特賞 *キャンペーン景品*
5万円分の旅行券
抽選で11名様にプレゼント!!

JA-SSから
日頃の感謝を込めて...



冬の感謝キャンペーン ごあんない

第1弾 ガソリン価格値引きキャンペーン
期間：12月10日(月)～12月15日(土)

第2弾 景品プレゼントキャンペーン
期間：12月17日(月)～12月22日(土)

期間中、ガソリン20ℓ以上給油されたお客様に箱ティッシュ1箱を進呈

第3弾 ガソリン価格値引きキャンペーン
期間：12月24日(月)～12月31日(月)

～期間中の御来店をお待ちしております～

農業用廃プラスチック類回収のお知らせ

出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では、本年度第2回目の廃プラスチック類の回収を次のとおり実施いたしますのでお知らせします。

〔平成24年12月回収計画〕

市町名	回収日	回収場所	回収時間
出水市	12月18日(火)	JA出水製茶工場	8:00～10:30
		JA本所資材センター	
阿久根市	12月18日(火)	阿久根市民会館	8:00～10:00
		JA三笠肥育牛積込場(瀬之浦下)	
長島町	12月19日(水)	伊唐漁港	8:00～10:00
		東馬鈴薯選果場	
	12月20日(木)	長島馬鈴薯選果場 小浜漁港	8:00～10:00

※廃プラスチック運搬の際は、産業廃棄物運搬中ステッカーを車両に貼り付けて運搬してください。
※口座引落しを希望される方は、口座番号の確認をお願いします。
※廃プラスチック持込の際、梱包方法を守ってお出しください(バラバラにならないようにする)。
※農業容器類は、洗浄後ラベルを剥した物だけ回収します(廃残農業回収時は、そのまま出せます)。

《問い合わせ先》

鹿児島いずみ農業協同組合 園芸農産事業部
資料課 Tel.64-2632・指導課 Tel.64-2630
出水市役所 農林水産課 Tel.63-4056
阿久根市役所 農政課 Tel.73-1211
長島町役場 農林課 Tel.86-1111 (内線2141)

わたしたちのJA

正組合員数 7,675人
准組合員数 9,804人
合計 17,479人
出資総額 29億6,675万円
(10月末現在)

年金無料相談

年金に係わる無料相談を、相談日の午前と午後、2カ所に分けて開きます。お気軽にご相談ください。
開催日 平成24年12月19日(水)
午前 10時～11時30分まで
高尾野3Kセンター ☎82-1131
午後 1時30分～3時まで
江内事業所 ☎85-5111
相談員 森代武志社会保険労務士

毎月第4土曜日 JAバンク 無料年金電話相談実施中!
平成24年12月22日(土) 10:00～15:00
フリーダイヤル ☎0120-800-547

JA住宅ローン無料相談会実施中!

住宅ローンに係わる無料相談会を、下記の日程で開きます。お気軽にご相談ください。

日程① 平成24年12月5日(水) 17時30分～19時まで	日程② 平成24年12月16日(日) 9時～16時まで
場所 JA鹿児島いずみ本所	場所 JA鹿児島いずみ本所

～JA住宅ローン相談会開催日程～
☆毎月第1水曜日(夜間) 17:30～19:00
☆毎月第3日曜日(昼間) 9:00～16:00
※場所：JA鹿児島いずみ本所

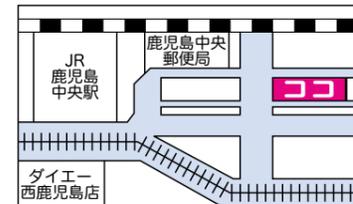
詳しくはTEL：0120-63-8510へ

JA西田駐車場のご案内

JR鹿児島中央駅周辺に、お出かけの際はご利用ください。

- 年中無休
- 24時間営業
- 無人パーキング

8:00～23:00	30分 100円
23:00～8:00	60分 100円



ご連絡先 鹿児島県農協福祉事業株式会社
鹿児島市鴨池新町15番地(JA鹿児島県会館9階)
TEL099-258-5626 FAX099-255-9595

役員会だより

第7回理事会(平成24年10月30日)

- 1) 女性総代の選出方法
- 2) 公用地買収にかかる土地処分
- 3) 半期ディスクロージャー誌
- 4) 太陽光発電支援事業(共同事業方式)

第8回監事会(平成24年10月22日)

- 1) 平成24年度上半期決算書類監査意見とりまとめ



食の未来のために、みなさまのチカラになる情報

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.nougyou-shimbun.ne.jp

お近くの新聞販売店から
毎日お届けします。
1ヶ月2,550円(税込)

広げよう読者の輪 進めよう協同活動 組合員・JA情報共有運動

農産物直売所 JA女性部の店 より道いずみ

毎月17日は感謝デー! 各種イベントを開催します!

お近くまでお越しの際は、ぜひお立ちよりください!

12月に展示・販売予定のJA取り扱い農産物
年間を通じて展示・販売している農産物

キヌサヤ・ミニトマト・メロン
イチゴ・ひらたけ・デコボン
ボンカン・文旦

山水米・緑茶

全国地方発送も承ります

※天候や気候により、一部変更になる場合があります。お気軽にスタッフまで、お問い合わせください。

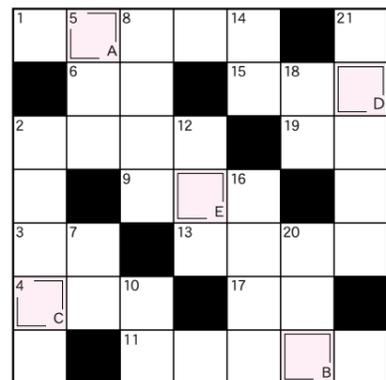
農産物直売所「より道いずみ」
出水市高尾野町下水流890番地 通常営業時間 8:30～17:00

TEL 64-2660

頭の体操★クロスワードパズル



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？ 出題●ニコリ



10月号の解答



A B C D E
「オミナエシ」

タテのカギ

- 2 一年の一番最後の日
- 5 真っ赤におこった炭火のこと
- 7 マグロを英語で言うと
- 8 角度を測る道具
- 10 飛行機で運ばれる—メール
- 12 カラスの足跡と呼ばれるしわができる場所
- 14 キャンドルからポタリと垂れます
- 16 ご近所との—を大切に
- 18 白ときねを使ってつきます
- 20 —に掛けて育てたまな娘
- 21 通うのは満3～6歳の子ども

ヨコのカギ

- 1 リスが餌を詰め込むところ
- 2 帯締めに通す飾り
- 3 チョウはこれを求めて花から花へ
- 4 —あれば憂いなし
- 6 食パンの塊を数えるときに使う言葉
- 9 —までに約束を果たした
- 11 水を張って汚れた食器を漬けます
- 13 てこの支点・—・作用点
- 15 ダウンジャケットに詰められているもの
- 17 歩き疲れると棒になります
- 19 母の連れ合いです

- 「10月号クイズ当選者」
当選おめでとうございます。
- ★ 田中 秋子さん 出水市知識町
 - ★ 山口 昭隆さん 出水市昭和町
 - ★ 福永 田鶴子さん 出水市住吉町
 - ★ 矢神 公子さん 出水市高尾野町
 - ★ 中尾 セイ子さん 出水市高尾野町江内
 - ★ 濱田 悠也さん 出水市野田町
 - ★ 古賀 広子さん 阿久根市折口
 - ★ 中村 恵利伽さん 阿久根市脇本
 - ★ 木山 浩子さん 長島町鷹巣
 - ★ 溝渕 昭子さん 長島町城川内
- ☆ 応募数：七十九通
答えは「オミナエシ」でした。

クイズ・おたより・投稿等の応募方法と送り先

下のハガキの記入例を参考にどしどしご応募ください。また、Eメールでも受け付けています。

Eメール: izm-kikaku02@ks-ja.or.jp

〈しめきり〉

平成24年12月31日消印有効

〈当選発表〉

平成25年2月号

〈クイズ賞品〉

正解者の中から抽選で10名様にAコープ商品券をプレゼントします。



答 ○ A
○ B
○ C
○ D
○ E

郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号
本紙への感想や要望、JAに対する意見などをお書きください。

記入例 (クイズ)

8 9 9 0 4 0 5

出水市高尾野町
下水流890番地
JA鹿兒島いずみ
企画広報課
宛

送り先

あとがき

「もう、12月…」今月号を作成しながら、思わず眩きました。1年ってあっという間ですね。今月号の四季の香りの「ねむの木」。職場に行く途中に見つけたねむの木が美しく、写真を撮ろう、撮ろうと思い1週間。すっかり枯れてしまいました。管内を走り回り、美しく咲いたねむの木を見つけて涙目でパシャリ。1日なんて本当にあっという間。「花の命は短い」という言葉を思い出し、思い立ったらすぐ行動しようと今年最後の反省となりました。(友)



読者の皆さまから寄せられたご意見、メッセージ・イラストなどを紹介します。

☑ 10月号の「アート田んぼ」笑味ちゃんマークの下にJAマークとイズミの文字。素晴らしいですね。一年経つのは早く、もう稲刈りの



出水郡長島町 永田 郁子さん

☑ 田舎の実家に帰り、稲刈りの手伝いをした際に「ほほえみ」を知りました。10月号の表紙を飾った大迫姉妹の満面の笑顔が印象的でした。(鹿児島市上荒田町 益田健太郎さん)

☺ 遠方からのお便りありがとうございました。遠方からの便りありがとうございます。おにぎりやぼろぼろ崩れて…。笑顔を見るたびに印象的だった撮影風景も思い出します。

☺ 野田のかかし祭り、毎年楽しみに見て通ります。アイデア満載ですよ！皆さんの努力に感動します。何事も一つのことをやり抜くという事は、大変なことですよ。(出水市高尾野町 上島良さん)

☺ 野田のかかし祭り、毎年楽しみに見て通ります。アイデア満載ですよ！皆さんの努力に感動します。何事も一つのことをやり抜くという事は、大変なことですよ。(出水市高尾野町 上島良さん)



出水市米ノ津町 山元 七海さん



出水市高尾野町 仲谷 優生さん

季節となりました。幸いにも、台風の被害は大きくなく、おいしいお米を食べることができてありがたいです。かかし祭りもほほえましく癒されます。(出水郡長島町城川内 溝渕昭子さん)

☺ アート田んぼは、田植えのときは文字が浮かび上がるか心配でしたがきれいに色付いて嬉しかったです。

ほっとひと息 フォトコーナー

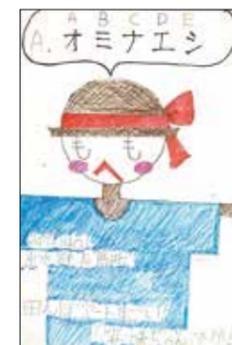
管内のちょっとしたお話しを紹介します。

★オールドカーフェスティバルに 国産・外国産の名車がずらり



多くの名車がエントリーしたフェスティバル

出水市宮野田グラウンドでは11月3日、「25周年記念西日本オールドカーフェスティバルinのだ」が開かれ、車やバイクの愛好家など大勢の人で賑わいました。当日は、晴天にも恵まれ、町内外各県からエントリーされた国産や外国産の懐かしい名車など約280台が会場内に並びました。会場内では、カメラを構えた愛好家らが記念撮影を行ったり、所有者の話を聞いたり楽しんでいました。



出水郡長島町 江良 佳苗さん

☑ 10月号の特集の手作り野菜ジュース。我が家も毎朝、妻がゴーヤー、バナナ、リンゴなどいろいろな野菜や果物を入れて作ってくれます。一日の元気の源となり笑顔で過ごしています。(出水市大野原町 田中一政さん)

☺ 奥さんが毎朝作ってくれた野菜ジュースは、愛情たっぷりです。味も格別ですよ。

☑ いつもなら、ツルが来てもいいはずの10月下旬なのにまだ1羽も来ていません。私は、とくに食欲の秋が来ているのに…。(出水市高尾野町 吉岡ゆかりさん)

☺ 今年は、ツルの渡来が遅かったですね。ツルの元気な姿を見ることが今まで元氣になります。

☑ もじよかペットを見るのが楽しみです。うちには、ペットは金魚だけなのでかわいらしいワンちゃんや猫ちゃんを見ると、とても幸せな気持ちになります。(出水市野田町 堤邦子さん)

☺ みなさん、かわいいペットを飼われていますよね。かわいらしい姿に癒されます。

平成24年度 第3回アグリキッズスクールで
昔の農具を使って脱穀作業に挑戦!!

J Aは10月27日、今期3回目のアグリキッズスクールを開き、生徒35人が参加しました。

当日は、J A本所近くの田んぼで、昔の農具を使って黒もち米の脱穀作業を行いました。使用した農具は、足踏み脱穀機ととうみです。初めて使用した昔の農具に子どもたちは「最初は、足踏み脱穀機の回転が速くて怖かった。作業をしてみると、とても楽しかった」と笑顔で話していました。

脱穀作業の後は、たかおの交流館に移動して料理教室でカレーライスとサラダを作りました。子どもたちは、女性部員らの丁寧な指導のもと、手際よく料理を完成させ自分たちが作った昼食をおいしそうに食べていました。



足踏み脱穀機で脱穀に挑戦!

10月27日(土)
★脱穀作業
★料理教室

脱穀作業



とうみを回して選別作業



ぐるぐる、ぐるぐる...

料理教室



上手にできたよ! イエイ☆



カレーおいしいね!



みんなで皮むき



包丁、上手に使えるかな



優しく教えてもらいました



自分たちで作ったから格別でした!

こんにちはAコープです!

Aコープ江内店



地元のみかんは、お店から発送もできます! お気軽にお申し付けください。

今年も、冬の贈り物の季節になりました!

Aコープ味の宅配便は、鹿児島県の冬の味が盛りだくさんです! もちろん、地元出水の「デコボン」「スイートスプリング」も掲載されています!

お世話になった方へ、感謝の気持ちをこめて、ふるさとの味を贈りませんか?



スイートスプリング

デコボン

味の宅配便
ご予約承り中です!



カタログ 11~12ページに掲載

Aコープ江内店 電話: 0996-85-5052 営業時間: 朝9時30分~夜6時30分

今月の表紙 12月

ご両親: 山内信幸さん、千恵美さん (高尾野事業所管内)

飛翔くん(左)、乃愛ちゃん(右)

「ミカン、くずれそう」「外はちょっと寒いね」と、ザルに積み上げた温州ミカンを手を、にっこり笑ってくれたのは山内さん兄弟。将来の夢を尋ねると、お姉ちゃんの乃愛ちゃん(11歳)はパティシエに、寒い中にも半袖で元気な弟の飛翔くん(9歳)は野球選手になりたいと教えてくれました。

